

ベージニオを服用される方へ

ベージニオ錠による下痢の対応方法

最も注意すべき時期は服用開始から1週間前後です。

ロペラミド：下痢の症状に合わせて使う薬



- ・下痢を止めるお薬です。
- ・裏面の飲み方を見て服用してください。

便が出にくい時は、ご自身でロペラミドの調節や中止をしてください

※整腸剤は場合によっては処方されることがあります。



ミヤBM、ビオスリーなどの整腸剤



- ・下痢予防のためのお薬なので、症状がなくても服用を続けてください。

● 便性状の種類と表現



下痢

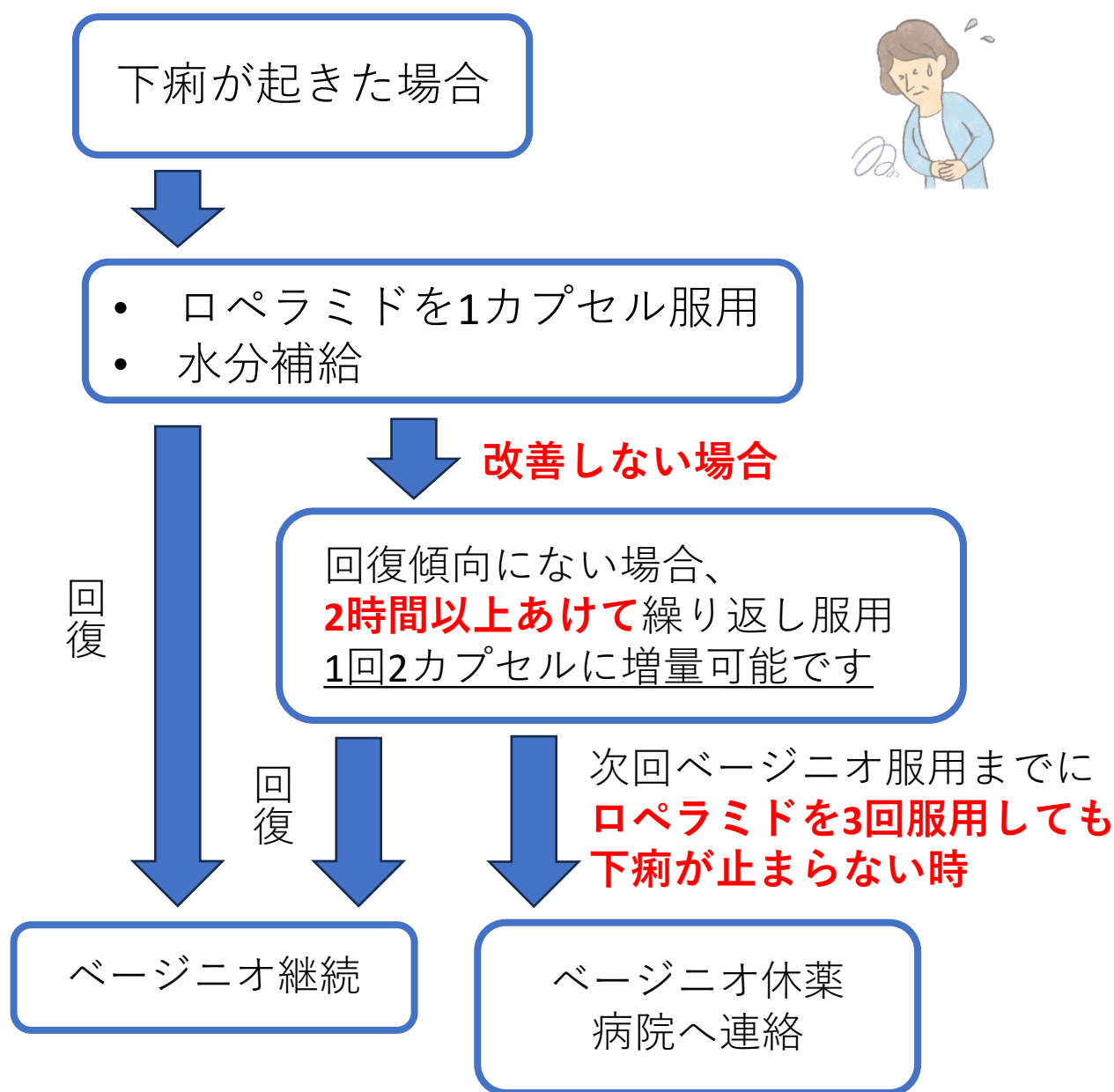


下痢のコントロール目標は

「やや軟らかい便」です。

泥状便・水様便の状態を下痢と判断してください。

下痢が起こった時の対応について



以下のようなひどい症状がでたらベージニオは休薬し、
速やかに病院へ連絡してください

- ロペラミドを服用しても **下痢が1日5回以上続くとき**
- 激しい腹痛
- 発熱・嘔吐・口渇
- 血便・黒色便・白色便
- 飲食ができない
- めまい・倦怠感
- 息切れ・息苦しい
- 空咳

連絡先 **0749-22-6050** (病院代表)

→電話口にて下記の部署をお伝えください

平日 8:30～17:15	各診療科
上記以外の時間・休日	救急センター

彦根市立病院
薬剤部

